

1. 内政

- ・27日、ティモフティ大統領及びレアンカ首相は、独立記念日に際する祝賀レセプション、献花式等に出席。

2. 外政

▼ポンタ・ルーマニア首相のモルドバ訪問

- ・26日、レアンカ首相は、来訪したポンタ・ルーマニア首相と会談し、インフラ及びエネルギー分野における相互協力計画、モルドバの欧州統合路線等に関し協議。ポンタ首相は、ルーマニアはモルドバの欧州路線及びモルドバ国民に対するEUへの査証免除を支持する旨発言。
- ・27日、レアンカ首相、ポンタ首相及びエッティンガー・エネルギー担当欧州委員は、ウングニで開催されたウングニ・ヤシ(ルーマニア)間ガスパイプラインの着工式典に出席。

▼ゲルマン副首相兼外務・欧州統合相のルーマニア訪問

- ・27、28両日、ゲルマン副首相兼外務・欧州統合相は、ルーマニアを訪問し、ポンタ首相及びコルラツェアン外相と会談。

双方は、両国協力の発展、モルドバの欧州に対する課題の履行及び東方パートナーシップ・サミットの組織問題等に関し協議。ゲルマン副首相とコルラツェアン外相は、発展のための協力の枠組み及び条件に関する政府間協定に署名。

▼その他

- ・26日、キヴェリ外務・欧州統合次官は、在キシナウ・韓国名誉領事館の開館式典に出席。

3. 浴ドニエストル

- ・30日、カルポフ国家再統合問題担当副首相とシュタンスキ「外相」は、キシナウのOSCE事務所において会談し、レアンカ首相とシェフチューク「大統領」の会談の開催問題、次回「5+2」者公式会合に向けた準備状況及び教育問題等に関し協議。双方は、保健、社会問題、人道支援、通信、経済及び犯罪対策に関する各作業部会を9月に開催することで合意。会談後、カルポフ副首相は、レアンカ首相とシェフチューク「大統領」の会談は9月未までに実現するであろう旨発言。

※本週報ではモルドバの首都名「キシニョフ」(ロシア語読み)を暫定的に「キシナウ」(モルドバ語読み)と表記しています。
(了)